

朝の目覚めから夜眠るときまで  
モミの木に包まれ  
家族みんなが笑顔でいられる家

次世代の住まい  
**CASE 53**  
宮城県仙台市  
**1さんの家**  
取材日/2018年2月



モミの木の床の足触りが好きで、いつも裸足で過ごしているご主人。みんなで床にゴロゴロして過ごすことも多く、心地よいリビングで、ご家族の笑い声が絶えない。モミの木の腰壁の高さは大工さんからのアドバイス。

お子さまが生まれるとわかってふらりと訪ねた展示場が、ご主人の職場の先輩が建てたアヴェイスホームでした。入った瞬間に肌で感じたのは「他と違う空気感」。花粉症に悩むご夫妻は「空気環境」の大切さに初めて気づきました。その後ご長男が産まれ、ご主人の仙台勤務が決まり、「そろそろマイホームがほしい」と家づくりが本格的に。ごだわりの強い先輩が選んだという信頼感と同時に、見えないうちへのごだわりやモミの木の魅力に惹かれてアヴェイスホームへの依頼を決定。難しい土地探しも同社のリードで、地下鉄駅徒歩圏の暮らしやすい好立地を手に入れました。

2017年11月、モミの木や、断熱性が高い塗り壁のスパコンオフを使った、身体にやさしい新居が完成しました。引越したころに歩き始めたご長男が元気に走り回る姿を見ながらリビングでくつろぐとき、「家を建てて良かった」と実感する、という奥さま。

「アヴェイスホームの方は人柄が良くて、細かいところまで親身に提案をしてくれました。おかげで私たちが望んだものが一から形になりましたが、ニゴがゴールではなく、新たなスタート。経年変化も楽しんでいきたい」と話すご主人。まもなく春の到来、快適な住まいで、つらい花粉症がやわらぐことへも期待がふくらみます。



2階に上がる時に必ずリビングを通るようにと希望したリビング階段。暖かい空気が上に逃げないように階段の前に引き戸を設置

モミの木をふんだんに使った家は「ずっといると慣れてしまいましたが、外から家に帰ると木の香りがして安らぎます」と、奥さまが優しい表情で語ってくれました。



木のぬくもりと清潔感ある白で統一したさわやかな空間。ダイニングテーブルもモミの木製。水廻りをまとめて配置、ダイニング・キッチン～水廻り～玄関を回遊できる家事動線にも配慮



頭に近い壁の一面にモミの木を貼った主寝室。「夜はぐっすり眠れて、朝はすっきり起きられるようになりました」とご主人。天井はホルムアルデヒドを吸収するソフトーンを採用

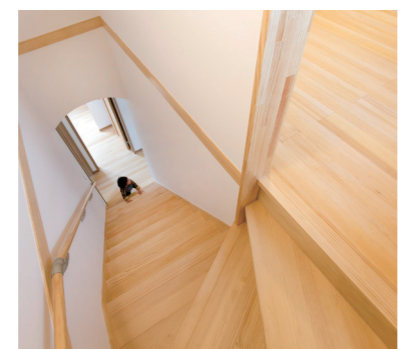
◆◆家族それぞれのお気に入りがあるお住まい◆◆



1階トイレに採用した白い空間に映える高級感あるステンドグラス入のドアは奥さまのお気に入り



気分に合わせて明るさや色味を3段階に変えられるLDKのダウンライトはご主人の要望



階段を昇るのが好きなご長男。こちらは、子ども用品や季節物をしまっ小部屋収納に続く階段。



2階ホールはご長男が遊んだり走り回るのに余裕の広さ。将来は室内物干しを取り付ける予定

担当より一言



営業  
村上浩幸

工様から受けた何より強い印象は、何事も自分達でしっかりと学びながら進めていくという貫いた強い姿勢です。そのような姿勢をお持ちの旦那様のお勤め先が、国内の重要な交通機関という事で、「こういう方に守られては日々利用しているんだ」という安心感を感じた事を今でもハッキリ覚えております。家造りのお打合せの時も旦那様、奥様ともに明確に「ここはこうしたい！」がはっきりとされているその中心には、いつも大切なお子様のことを想った土地選び、間取り等を考えられているという事が嬉しく感じました。

定期開催セミナー「モミカフェ」に何度も参加頂きましたが、ぜひ今後折にふれても参加頂きたいので、お子様の次の次々という順番で良いので、モミの木も大切に頂けるとしても嬉しいです。貴重な機会を頂いて本当にありがとうございました。

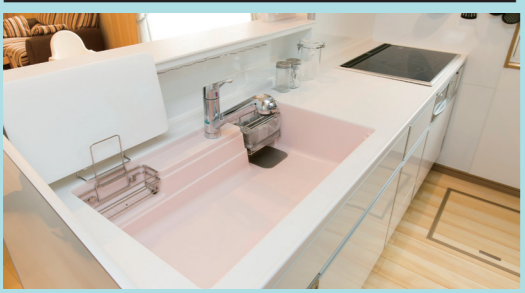


CASE53:仙台市 Iさんのお宅  
家族構成:ご主人、奥さま、ご長男  
延床面積:約34坪、4LDK  
こだわり設備:モミの木の床、スパコンオフ



家の顔にふさわしく窓の配置や形にもこだわったプロヴァンス風の外観。前面に5台分の駐車スペースを確保

暮らしやすさにもこだわりました



こだわりのピンク色のシンクは「切る、洗う、捨てる」ができる「家事らくシンク」。カウンター下の収納も便利



作業スペースが足りない時にさっと引き出して使える作業スライドカウンター



来客の使いやすさや帰宅後の手洗いなどを考え、脱衣室の外に設けた洗面台



LDKに2ヶ所のスイッチニッチ。スイッチやリモコンをまとめてすっきりと



玄関ドア前に壁を設け、プライバシーに配慮。ポスト一体型宅配ボックスも設置